

事故管理No.	事故発生日	曜日	発生時間	事故区分	地区名	営業所名	氏 名	職種	年齢	勤続	損害程度（品目・負傷状況） （損害額）	休業見込 （実休業）	荷主・相手方		事 故 内 容
													名称	本・支店、工場	

1	J8200130	2026/7/17	金	4:30	労災	中四国	岡山	協力会社 乗務員	乗務	37	0年 2ヶ月	右手首骨折	30日見込		－	岡山BC倉庫内 5番バースでテールゲート板をホームに橋渡しして積み込み作業を行っていた際、足元の確認不足でテールゲート板の運転席側から足を踏み外して転落し、負傷した
	確認日	2026/8/4	火	確認者 （安全）		発生要因	① 乗務員としての経験が浅く、習熟が不足していた ② 不安全行動（背を向けての後ずさり）があった ③ 不安全状態（テールゲートをホームに橋渡し）があった ④ テールゲート車の積込に関する方法・手順が明確になっていなかった					再発防止対策	① 経験の浅い乗務員（1年未満）の作業は補助者または監視員をつけて安全に業務遂行する ② 同様の災害が発生しないよう本件災害（背を向けての後ずさり）のワンポイントレッスンシートを作成、自社・協力会社乗務員に教育を行った ③ テールゲート車はゲートをホームの下に潜らせ荷台後部とホームをしっかりと接車させるルールを新たに制定、手順書を作成し、自社・協力会社乗務員に周知、教育を行った			
2	J8200149	2026/7/29	水	15:30	交通（対物）	関東	芝山	協力会社 乗務員	乗務	38	6年 5ヶ月	電線破断	－		－	荷降ろし後の書類受け取り時にブームの格納を失念し、アウトリガーのみ格納して出発し、ブームで現場付近の引き込み電線を切断した
	確認日	2026/8/3	水	確認者 （安全）		発生要因	① 現場搬入時のチェックリストは作成していたもののきちんとした運用が行えていなかった ② 現場搬入時の手順や確認・順守事項が明確でなかったため乗務員任せになっていて、伝票やチェックリストの受け渡し、荷卸し後の確認が適正に行えていなかった					再発防止対策	① 現場搬入手順の作成とチェックリストの更新を行い、事業所長から直接乗務員へ手順とリストの教育を行い、適正な運用を図る ② 荷主にチェックリストの運用方法について説明を行い、実施する際の協力を要請した ③ 当該協力会社の新規雇入乗務員教育に当社も参加し、類似事故が発生しないよう本件事故内容と再発防止対策について教育を行う ④ 当該協力会社限定で荷卸し完了後は電話連絡を入れてもらい、ユニックブームの格納確認を行った上で出発の許可を行う（2026年12月末までの応急処置）			